

平成30年度小学校使用教科用図書
選定理由書

特別の教科 道徳

教科用図書丹波採択地区協議会

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	38	発行者名	光村図書出版株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達段階に応じて、子どもの心に響く読み物教材や書き出しの工夫がある。 ・ 児童の身近な学校生活を題材にした教材が多くあり、学習意欲を高める工夫がある。 ・ 教材にある3つの問いで課題を明確にし、見とおしを持って学べる工夫がある。 ・ 発達段階に応じて1年間をタームに学級づくりの観点を考慮し、内容項目の重点化を図っている。 ・ 調査対象中最小サイズのB5版である。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間を4つのまとまりに分け、視点の重点化を図った配列である。 ・ 自己認識から社会との関わりへと順に広がる教材配列である。 ・ 学級づくりや行事等と関連させた教材の配列である。 ・ 35教材を設け、年間35時間分を保障している。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題では、発達段階に応じた内容に配慮し、いじめを直接的、間接的に多数扱っている。 ・ 役割演技や疑似体験的な表現活動で体験的な学習を進める工夫がある。 ・ 食文化、年中行事、地域の祭りなど、伝統文化について考えられよう工夫されている。 ・ 兵庫に関して取り上げている教材は、3年生以上で、播州そろばんと阪神淡路大震災である。 ・ 防災については、4年生以上で、阪神淡路大震災や東日本大震災、関東大震災等を取り上げている。 			
<p>【選定結果】</p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級づくりと関連させた教材の配列は大変有効である。 ・ 学校生活の身近な事象から教材化を図っており、児童の心に響きやすい。 ・ 学習のまとめにおいて、教材をとおして「何を学んだのか」をふり返る場面がおさえられており、学習指導要領のポイントを的確に踏まえている。 			